

会報神奈川

平成28年10月15日

発行責任者

会長 古木 普 総

〒240-0112 葉山町堀内1025

電話：046(875)2681

<http://www.k-jinja.jp/seinenkai/>

謹んで聖寿の萬歳と皇室の弥栄を御祈念申し上げますとともに、神宮におかれましても諸祭恙なく肅行されておられますこと慶賀に存じます。

さて、神奈川県神道青年会会長の大役を仰せつかり早くも二年目を迎え、今年度も半年が過ぎ、益々身を引き締めるとともに、会員一同、今年度事業の完遂に向けて邁進していく所存でございます。

昨年度は、当会創立六十五周年記念として様々な事業を展開して参りました。硫黄島戦没者慰霊祭を皮切りに、神宮奉告参拝、視練成会、神奈川県戦没者慰霊祭、創立六十五周年記念大会、カラー印刷による神職関係者名簿発行、未婚者結婚促進事業「お宮逢ひ」、記念会報発行と周年記念事業を完遂することが出来ました。

また、この周年記念事業の一つでもあります「お宮逢ひ」が、本年度の神道青年全国協議会定例総

会におきまして、優秀事業賞を受賞致しましたこと、書面をお借りして御報告させていただきます。

このように多くの周年記念事業を成功裡に納められましたことは、偏に関係各位、先輩諸賢からのお力添えによるものと感謝申し上げますとともに、多くの皆様方に御協賛のお願いを申し上げますところ、過分なる御高配を賜りましたこと当会を代表し衷心より厚く御礼申し上げます。

また、会員各位には、真剣に事業に取り組み、一丸となつて周年記念事業完遂まで走りぬいてくれたこと感謝致します。

結びに、今年度も六十六年目の新たな一歩を踏み出し、斯界の尖兵として諸活動に励み、研鑽を高めていく所存でございます。今後とも当会に変わらぬ御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶とさせていただきます。



平成28年度定例総会



神奈川県神道青年会



副会長挨拶

神奈川県神道青年会
副会長 小澤 篤至

謹んで聖寿の万歳と皇室の弥栄を御祈念申し上げ、神宮におかれましては、諸祭恙なく斎行されておられます事慶賀に存じ上げます。

さて、当会は昨年創立六十五周年の節目を迎え、『画竜点睛』の主題のもと創立六十五周年記念大会を始め硫黄島慰霊祭、神主さんとの縁結び『お宮逢ひ』など、様々な記念事業を展開、更には神青協一都七県協議会総会を主管県として無事務める事が叶いました。これも偏に、先輩諸賢が築き培われてこられた神奈川神青の歴史と伝統、想いを次世代へと紡ぐべく、会員一人ひとりが心一つに結束した証と確信致しております。また、神奈川県神社庁を始め、県内宮司様、関係各位より温かいご理解とお力添えを賜り、諸施策、各事業が無事に納められました事衷心より篤く御礼申し上げます。

今年度は、一層強固となった当会の結束をいかに発揮し、古木会長を中心にも更なる発展を期すべく、会務充実を図ります。また、発災から五年が経過した東日本大震災、本年四月の熊本地震復興支援においては、今後必要とされる支援の在り方を見据え積極的に活動して参ります。

祈りのかたちに
京の伝統と真心を込めて

御社寺ならではの御守をオーダーメイドで奉製いたします
色・柄・形などお義理に御相談ください

京都奉製株式会社

京都本社：京都営業所：山崎営業所：福岡営業所
TEL 0120-164124 (イロヨイニシキ)
ホームページ / http://www.gimamori.co.jp

御社頭授与品
御参拝記念品
立派調製

〈営業品目〉 ●交通安全御守護
●開運招福鈴
●文鎮 金盃
●各種記念品類
●胸像・レリーフ・鋳造類

鈴木徽章工芸株式会社

〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-1
TEL 03-3814-1811 FAX 03-3818-8332
E-mail: info@suzuki-kisho.co.jp
http://www.suzuki-kisho.co.jp

各種御守・授与品全般・デザイン制作承ります。

にしき
西紀

有限会社

TEL: 072-810-8133
FAX: 0120-71-8135
FAX 24 時間受付

〒576-0034 大阪府交野市天野が原町 4-1-7
メール: mytom@chive.ocn.ne.jp

誠実奉仕、信用第一

神社本庁 御用達
國學院大學 推薦店
明治神宮 指定店

瀬戸装束店

〔営業品目〕
●神職御装束 ●神楽装束 ●神社調度
●祭器具のすべて ●神前結婚式場神殿設備

取引銀行
三菱東京UFJ銀行中野駅前支店
普通預金No.0359145
郵便振替口座 00120-7-557201

東京都中野区中野3丁目10番5号
〒164-0001 電話 03-3381-4927
FAX 03-3381-4927

神社建築設計監理専門

御境内の整備計画
御建物の新築修理
御予算の査定指導
当社を御利用下さい

一級建築士事務所
株式会社竹澤典建築設計事務所

会長 竹澤 要
所長 竹澤 大一

〒174 0071 東京都板橋区常盤台二二二
TEL 03-5392-1354
FAX 03-5392-1352
TEL 03-5392-1354
FAX 03-5392-1352

電話相談は無料です。お気軽に御利用下さい。
HP: www.kzw.org e-mail: info@kzw.org

シリーズ
言霊

年齢がお知へて下さる先生

神奈川県神道青年会第十四代会長
御嶽神社 宮司 草山清和

二十代は頑張つて先輩達についていきました。歴代の会長の指導の下、いわれるままに従っていました。三十代は一所懸命に自分で考えることが、時代の尖兵となろうとできることを行いました。二十代、三十代での出

会いが今の人脈となり、色々悩んだり行動したことは今の私の宝になっています。その中でも、神道青年会が取り上げた環境問題で、講師を務めていただった横浜国立大学名誉教授の宮脇昭先生との出会いが一番の宝です。「鎮守の杜」が心の中で輝きだしたのも、この頃からでした。

則天
去私

御嶽神社 宮司 草山清和



三十六歳の時、神青協役員として出向させていただきました。全国から集まる青年神職が各単位の先輩等から色々お教を受け、時代の尖兵として今何をすべきか、単位会ができることは何か、如何に後輩に想いをつなげてい

くかを考えるようになり、この時分から自分のことだけでなく、周囲のことにも気を配る力をいただきました。

四十代は神道青年会を卒業する年です。今まで培ってきたことを実践すべく、杜づくりに専念することにしました。「鎮守の杜」千年の杜づくりでは六万八千本の木を植えました。今は五十代の後半で、来年は還暦を迎える年になりました。この頃「年齢がお知へて下さる先生」が居るものだと感じるようになりました。

則天去私（そくてんきょし）

夏目漱石が理想とした境地です。

天てんに

則のつとり

私わたくしを

去さる

と、訓読します。小さな私にとらわれず、身を天地自然にゆだねて生きていくこと。

「不自然は自然には勝てないのである。技巧は天に負けるのである。

策略として最も効力のあるものが到底実行できないものだとなると、

策略は役に立たないという事になる。自然に任せて置くがいいといふ方針が最上だといふ事に帰着する」

さて、六十代はどんな年齢の先生にお会いできるか楽しみです。



麻・鈴緒・鰯口紐・合織ひ縄（注連縄）製造

有限会社 モミヂヤ

〒328-0042 栃木市沼和田町12-14

フリーダイヤル 0120-22-1312

FAX 0282-22-1387

http://www.t-cnet.or.jp/~momidiya/f-top

社殿及び神社施設 並びに境内整備
設計・監理

種村強建築設計

代表取締役 種村 強

TEL 03-5524-1007

FAX 03-5250-8977

E-mail: info@tanemura-arch.com

国家安寧祈願祭

副会長 伊藤俊州

奈良県橿原市に鎮座する橿原神宮で、「神青協神武天皇二千六百年記念事業『国家安寧祈願祭』」が平成二十八年六月八日に斎行されました。本年は神武天皇が崩御されて二千六百年を迎えます。

前日より古木会長、佐野相談役と橿原神宮に入り、その後、全国より集まった百人を超える青年神職と共に橿原神宮に参拝し、橿原神宮 久保田昌孝宮司始め職員の皆様方と修礼を行いました。強い雨の落ちる中でしたが、三時間にもわたる修礼の中で、橿原神宮独自の作法や日ごろ使うことの少ない「高坏」を使った作法などの確認を致しました。夜は橿原ロイヤルホテルに参籠し、翌日の祭典に備えました。



翌朝、昨日までの雨が嘘のように晴れ上がり、気温が高くなる事が予想されました。先ず早朝に大前に参拝し、これから行われる祭典に先立ち、皆の心を一つにしました。定刻、橿原神宮会館前に、斎服に改服した



神道青年全国協議会 長友安隆会長を先頭に青年神職が列立し、斎館に向かい参進。斎館にて、橿原神宮斎主、同宮祭司と合流し、合わせて一〇一名の祭司が一堂に会し

ました。

内拝殿へ進んでの修祓では古木会長が大麻所役を務めました。祭司がこれほど多い祭典は、参進だけでもかなりの時間がかかります。

境内、殿内に響く浅沓の音は、皆の心を表し常に整い、それぞれの集中力の高まりを感じました。

圧巻だったのは、外回廊を伝う一〇〇名伝供。左右に分かれた供物が、全国の青年神職

の手を経て、同神宮職員によつて大前にお供えされました。

爽やかな風が殿内を吹き抜ける中、二時間以上の祭



典を無事修めることが出来、記念撮影においては、少しホツとした仲間たちの笑顔が写真に収められました。

祭典後に行われた直会の席上、ご来賓の方々の言葉に、「二十六年前の皇紀二千六百五十年を迎えた際にも行われた祭典の思い出」が披露され、その時も前日の修礼は雨、翌日快晴と、ご自身が奉仕された時を思い出しながら、様々なエピソードが次々に飛び出しました。

我々神職の最大の務めは「祈り」です。普段は各お社でそれぞれに祈りを捧げておりますが、「我々の本気の祈りは必ずや天に通じる」との長友会長の熱い思いは、神職としての根幹だと思います。我々の祈りが、日の本を明るく照らしてくれると信じ、今をしつかり生きて行かねばならない、と感じた素晴らしい祭典でした。

平成二十八年熊本地震被災神社支援物資送付

総務局長 石原誠人

神道青年全国協議会の依頼により、熊本地震被災神社へ以下の支援物資を送付致しましたのでご報告させていただきます。

○送付日 平成二十八年四月二十日
○送付先 水天宮社務所



区会長が斎主を務め、一都七県各一名の総勢八名で祭司奉仕を致しました。神奈川県より祭司奉仕を私、伶人奉仕を川辺広報部長が務

(福岡県久留米市瀬下町二六五一)
○支援物資内容
・ブルーシート

(三・六m×五・四m) 二十五枚
・おしりふきタオル(七十枚)

十二個

東日本大震災物故者慰霊祭並びに早期復興祈願祭

事務局員 山本喜道

平成二十八年三月十一日午後二時四十六分、神青協一都七県協議会による東日本大震災物故者慰霊祭並びに早期復興祈願祭が茨城県大洗海岸にて斎行されました。

約九十名の青年神職が集まり白衣白袴に身を包み、当会からも古木会長を始め会員十二名、また永井顧問にも参列をいただきました。

神青協一都七県協議会 小室関東地

めさせていただきました。

東日本大震災が発生した午後二時四十六分に黙祷を捧げ、犠牲となった方々に鎮魂の祈りを捧げました。その後、国歌斉唱、大祓詞を全員で奏上し、祭典を奉仕致しました。

震災発生から五年という歳月が流れましたが、行方不明の方が未だ多くおり、避難生活を余儀なくされている方も大勢いらつしやいます。復興にはまだ多くの時間が必要となります。犠牲になられた方々の御霊安からんこと、そして一日も早い被災地の復興をお祈り致しました。

神青協主催 神宮研修会

事業部 部長 小野俊之

平成二十八年三月十六日から十七日まで、神道青年全国協議会主催による神青協中央研修会が、十年に一度、伊勢の神宮にて行われる「神宮研修会」と称され、神宮及び神宮会館にて開催され、当会からは古木会長以下六名の会員が参加致しました。

「神代在今く神宮の尊さ、美しさを守り伝える」を主題として神宮権禰宜の吉川竜実先生、神宮技監の笹岡哲也両先生をお迎えしてご講義を賜りました。初日の講義の第一講においては、吉川先生から現場に身を置く立場とし

て、神宮における恒例祭典の詳細な説明、先般行われた式年遷宮における祭祀内容等のご説明を頂き、遷宮の広報活動や海外への神宮の情報発信等、二十年前の遷宮に比べ情報活用の進歩により多くの方に神宮をご理解頂けたと述べられました。

また第二講では、古代から現在までの神宮の宮域林の変遷の説明があり、次の二十年後の遷宮におけるご用材の確保の過程、継続的に宮域林からのご用材を調達していくことが今後の課題とお話がありました。

二日目においては「分科会」と題して、六分會に分かれ、せんぐう館や山田工作所等の視察、また本来は入ることの出来ない常典御饗奉拝等に会員が分かれて参加致しました。今回の研修会においては例年と異なる研修形式にて両日共に白衣、白袴で過ごし、青年



神職約二五〇名が全国より集い、受講生は多種多様な方面・場所から研修ができ、更なる神宮奉賛に向けた有意義な研修会となりました。

神青協一都七県協議会主催 研修旅行会

事務局長 守屋隆広

平成二十八年三月十七日から十八日にかけて毎年恒例となっております神青協一都七県協議会主催研修旅行会が開催され、当会より四名が参加を致しました。

この旅行会は神青協主催中央研修会にあわせて開催されることが多く、今年には神宮での研修会後に神宮会館をバスで出発し、三重県桑名市御鎮座の多度大社へと向かいました。多度大社で正式参拝の後、「上げ馬神事」と称される特殊神事のビデオを拝見し、宮司様より御宮の歴史など貴重なお話を頂戴致しました。

その後、名古屋へと移動。旅行会に参加した三十名を超える一都七県の仲間と懇親を深め、有意義な一日を過ごしました。

二日目は、愛知県刈谷市御鎮座の市原稻荷神社を正式参拝させていただき、神青協でもご活躍された宮司様より、青年神職に対し青年会員である間に成すべき事や今後の在り方などについて熱いお言葉を頂戴致しました。青年会の運営に一生懸命に取り組んでこられた大先輩である宮司様からのお話はとても意義深いものとなりました。



御宮を後にトヨタ博物館へと向かい、日本が世界に誇るトヨタの歴史や様々な時代の自動車を拝見致しました。

仲間と共有できる時間を多く過ごすことのできる研修旅行会は、親睦を深めるだけでなく地域ごとの神社の在り方や今後の展望なども話すことのできる貴重な時間となりました。

山梨県神道青年会 創立六十五周年記念大会

広報部 部長 川辺浩司

平成二十八年三月二十二日、山梨県甲府市湯村温泉の常盤ホテルに於いて、山梨県神道青年会創立六十五周年記念大会が開催され、当会より古木会長以下十三名で参加致しました。

記念式典では、伏見桃山陵勤勞奉仕や富士山登拝並びに清掃奉仕、また北方領土早期返還祈願祭等、本周年の主題を「継往開来く更なる一歩」として掲げ行われた記念事業の報告も行われ、今後の当会の活動にも大変参考に

平成二十八年六月二十一日、京成ホテルミラマールにおいて、千葉県神道青年会主管による第二十二回神青協一

第二十二回神青協 一都七県協議会総会

Ⅰ 事業推進部 副部長 大村智美

のはたす役割とは」と題しての記念講演があり、経済という観点から、都市化が進む中でこれから神職が持つべき視点の在り方について貴重なお話を拝聴致しました。

祝賀会では、古事記の魅力を伝えるために音楽活動も行っている吉木蒼絵さんによる清興も行われ、山梨県神道青年会の方々をはじめ、先輩方や各單位会の方々と意見交換や交流を深めることができ、大変充実した時間を過ごすことができました。



なる様々な活動内容を見ることができました。

記念式典の後、経済評論家の西村晃先生による「伝統と文化に日本再生のヒントあり」神

都七県協議会総会が開催され、当会から古木会長を始め十四名が出席致しました。

議事では一都七県協議会会長が田中芳明氏より小室悠貴氏へ引き継がれ、また山梨県神道青年会の遠藤倫生氏が新たに理事として承認されました。

総会後、日本麻振興会理事長大森由久先生より「麻と神道の関わり―麻生産者から青年神職へのメッセージ―」と題したご講演を頂きました。麻の生産、振興に真摯に取り組んでおられるお話に感激し、日本そして神道と深い関わりをもつ麻の重要性を再認識させて頂く機会となりました。

続いての懇親会は復興を合言葉に催され、諸先輩や会員相互の交流を通じて親睦を深め、一都七県のより強固な絆が育まれました。

千葉県神道青年会の皆様に心より御礼申し上げます。



合同親睦事業

夏の野外懇親会

親睦部 部長 松尾寛一

平成二十八年八月十七日、鎌倉市材木座海岸に於いて、東京都神道青年会・福島県神道青年会と合同親睦事業「夏の野外懇親会」を開催致しました。神青協一都七県協議会小室会長はじめ埼玉県神道青年会嶋田相談役にもご出席賜り、当会からは二十一名での参加となりました。



台風の影響が懸念されましたが、当日は懇親会の日にあつた晴れた晴天に恵まれました。各会長の挨拶から始まり、大人・子供含め総勢九十名、親子で海水浴やバーベキューを楽しむ中、特に子供達のまぶしい笑顔が印象に残る賑やかな一日を皆さんと共に過ごしました。神奈川県内だけでなく、他県の青年神職の方々ともより一層親睦を深めることができました、非常に有意義な事業となりました。

社頭授与品専門奉製所

(主要奉製品意匠権所有に付、侵害厳禁)

常陸神宝(株)

〒310-0902 水戸市渡里町 835-1

☎ (水戸) 029 (227) 0511 (代)
FAX (水戸) 029 (227) 0512



祈りをかたちに

授与品・記念品御奉製

株式会社 長谷川製作所

代表取締役 長谷川義貴

〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町466-1

TEL 048-921-1221 (代表) FAX 048-921-1515

教養研修会「マナー研修会」 教養部 副部長 小清水彩乃



ヨン研修部 八田富恵先生をお招きし、「ビジネスマナー研修 基礎編」と題してご講義頂きました。

研修会に先立ち、正式参拝を執り行い、その後、当日配布されたワークシートに沿って実践を交えたビジネスマナーの研修を受講致しました。

研修では、ご参拝の方への第一印象の重要性や、好感の持てる基本動作のポイント、更には電話の応対、お茶の入れ方、名刺交換などの様々なビジネスコミュニケーションを丁寧に教えて頂きました。私自身も、常に相手の立場に立って物事を考えることや、自ら進んで心くばりをする事、ホスピタリティの大切さを改めて考える事ができました。

また、当日は受講者から活発な質問があり、大変充実した研修会となりました。

した。今後はこの研修を活かして、参拝者が気持ち良くお参り出来る様、実践に努めて参りたいと思います。

賛助会員交歓会・忘年会 親睦部 副部長 宮川貴史

平成二十七年十二月三日、ザクラブ オブ エクセレントコーストにて、賛助会員交歓会並びに忘年会を開催致しました。

当日は、日頃より当会に多大なご理解とご協力を賜ります富岡八幡宮宮司 佐野主水様を始めとする賛助会員・顧問の皆様、また友好団体である神奈川県神奈川縣神興保存會・相模の大風文化保存会の皆様にご臨席を賜り、総勢八十名と多くの方々にご出席を頂き、師岡熊野神社宮司 石川正人様のご乾杯のご発声のもと、盛大に行うことが出来ました。



平成二十七年の納めとなる今回の会に参加したこと、会員相互がより一層親睦を深めると共に、当会の更なる成長を確信すること

が出来ました。

新年会 親睦部 副部長 田中郁美



平成二十八年一月二十七日横浜駅西口「鳥良」に於いて新年会が行われました。当日は四十八名の参加を頂き盛大に行う

事が出来ました。新たな年を迎え、年末年始の繁忙期を乗り切ったことを互いに労りあい、各神社の正月話で大いに盛り上がり、楽しい宴会となりました。

また、六十五周年記念事業も残すところ記念誌の発行のみとなり、最後の事業を完遂すべく皆の協力が求められました。そして、十一月に行われた未婚者結婚促進事業「お宮逢い」の報告がなされ、参加男性神職の頑張り語られ、経過が順調に進んでいる方のご紹介がありました。合わせて、この「お宮逢い」の事業が神青協の会報に掲載される旨の報告もありました。

代表取締役
可児 錠二
トモ工陶業株式会社
株式会社 可児商店
 愛知県瀬戸市北瀬町三丁目36番地 〒489-0915
 ☎tel.0561-83-3674(代) ☎fax.0561-82-4261
 E-mail:kani-co@mtf.biglobe.ne.jp
 http://www.tomokogyo.jp

”土佐絵自由自在”「既製サイズで我慢・・・」の時代は終りました。
 土佐絵で作る神具木工品は

森の道具屋

〒781-2120 高知県吾川郡いの町枝川177-3

TEL 088-850-4087 FAX 088-850-4076

URL <http://www.morinodouguya.ecweb.jp>

E-mail morinodouguya@titan.ocn.ne.jp

スキー親睦会

熊野神社権宜

石川崇子



平成二十八年二月二十五日から二十七日にかけて、福島県のアルツ磐梯スキー場・ホテルリステル猪苗代に於いて開催された「会員

交流事業スキー親睦会」へ参加致しました。神奈川県より当会々員八名を含む十五名、福島県より九名、また神奈川県・青森県・山形県・新潟県・山形県・新潟県より当会に縁の深い方々も参加され、総勢三十六名と幅広く大勢での交流事業でありました。

この交流事業は、定期的に行われているものではありませんが、その歴史は古く、二十七八年前に神奈川県・福島県・青森県合同にて開かれたのが始まりです。私にとっては神青会入会前の学生時代に何度も参加したことのある事業でありますし、特に今回は私の定年退会を前にOBである主人と家族達が一緒に参加出来たことで、とても思い出深いものとなりました。

時局研修会

総務局員 早川誉幸

平成二十八年三月十四日、ホテル横浜ガーデンに於いて当会の先輩でもある、神道政治連盟神奈川県本部幹事長永井武義先生をお迎えして、時局研修会「憲法改正について」を開催致しました。

昨今、改正国民投票法も成立し、憲法改正に向けて必要な法整備も行われ、国民運動も盛り上がりつつあります。

七月の参議院選挙に於いては憲法改正の発議に必要な衆議院・参議院の三分の二の議席が改選勢力により確保されました。いよいよ国民投票に向けての動きを加速させなければなりません。憲法を全部変えてしまうのか、また一部を改正するのか、また九条二項だけを改正するのか、また前文も同様、今後は内容の議論が益々必要です。



憲法改正（自主憲法制定）は我々神職としても祖父の代、親の代から続く悲願でもあります。そのためには世論の喚起が必要で、神職として何をしなければならぬのか、何かで

きるのか考えなければなりません。当日は三十一名の会員が参加し、有意義な研修会となりました。

顧問会・慰労送別会

親睦部 部長 松尾寛一



平成二十八年三月二十四日、藤沢駅近くの湘南クリスタルホテルに於いて、永井顧問をお招きし「顧問会」を行いました。

顧問会の後、今期一年の青年会活動への慰労と定年退会・県外転出される十二名の方々の送別を兼ねて「慰労送別会」を開催し、会員四十七名、定年退会者二名、県外転出者二名、引き続き永井顧問ご参加のもと、退会される方のこれまでのエピソードや今後の抱負など、終始話は尽きず、盛會裡に幕を閉じました。様々な形でお世話になった先輩方と共に活動してきた仲間達の退会は大変寂しさを感じますが、今後も神職として互いに研鑽し合い、また当会のこれからの歩みを温かい目で見守って頂ければ幸いです。退会された皆様の益々のご活躍を心からご祈念申し上げます。

神奈川県戦没者慰霊堂追悼式

本牧神社権宜 浦田善史



平成二十八年五月十日、神奈川県戦没者慰霊堂に於いて、平成二十八年度神奈川県戦没者慰霊堂追悼式が執り行われました。

午後一時より、神奈川県宗教連盟による神道・仏教・キリスト教・天理教の各宗派の垣根を越えた祭儀が執行され、県内神社からは佐野主水副庁長を始め、松橋孝行理事、当会より古木普総会長以下七名の会員でご奉仕させていただきました。

当式典は県内の五万八千柱余の英霊・戦災によつて犠牲となられた方々を追悼するとともに、平和への祈り、またその決意を新たにするため、護国神社を持たない当県に於いて、県主催のもと昭和二十七年五月より厳肅に執り行われて来ました。

前日の曇天模様とは打って変わって清々しく晴れ渡った空のもと、定刻、雅楽の優美な音色の中、各宗派の祭員が参進。先ず県内神社の神職による修

祓、佐野副庁長による祝詞奏上にて、改めて先の大戦で英霊となられた方々や戦災で犠牲になられた方々の御霊安らかならんことを祈念申し上げ、厳肅かつ爽やかに式典が執り行われました。

私たちは失われた多くの命、その思いの最先端で今日を生きています。そして尽きせぬ願いの中で私たちの今があるのだと、追悼式を通じて実感致しました。今、私たちがしなければならぬことは、日本人として誇りを持って生きることにあります。それが先の大戦で命を落とされた方々への御霊和めであると思います。

平成二十八年度定例総会

会計局員 小泉匡史



平成二十八年五月三十一日、伊勢山皇大神宮に於いて平成二十八年度定例総会が開催されました。

伊勢山皇大神宮にて正式参拝の後、午後四時十五分より記念館会場内にて開会し、古木会長の挨拶に続いて、お忙しい中ご臨席を賜りまし

た伊勢山皇大神宮 池田宮司様よりご祝辞を頂戴いたしました。

またお田植え等でお世話になっておりますまほろば教育事業団 清家和也事務局長様にも参加していただきご挨拶を頂戴致しました。

審議では、先ず議長選出が行われ議場から司会者一任の発言があり、守屋事務局長より平岡副会長が指名され、定数一五三名に対し、四十五名の出席と七十四通の委任状を以って石原総務局長より総会の成立が宣言されました。審議では先ず、平成二十七年活動報告・決算報告がされ全会一致で承認されました。

その後、各部会より平成二十八年度予算案が諮られ、慎重審議のうえ、原案の通り承認されました。

全ての議案を終了し、新入会員の紹介、会章と記念品贈呈の後、二見監事の先導により聖寿の万歳を奉唱し、無事に閉会致しました。

新たな始まりを迎えるにあたり、会員一人ひとりが心身ともに身の引き締まる思いを感じる総会となりました。

お田植え

企画部 部長 熊谷和真

当会では、伊勢原市三之宮にごございます神奈川県神道青年会「御神田」に



おいて稲作体験事業を開催しております。春から秋にかけて耕作の方と共に、会員をはじめ多くの方々に参加いただけるよう企画いたしております。

平成二十八年六月十二日、友好団体まほろば教育事業団の皆様、また当会会員のご友人ご家族様を含め総勢五十名のご参加をいただき「稲作体験事業 お田植え」を行いました。五月上旬に撒いた種は順調に育ち、苗の成長を心配する事無く当日を迎えることができました。先ずは、鎮守の三之宮比々多神社に参加者一同お田植えの無事を祈念するため参拝して御神田へ向かいました。厳肅にお田植え祭行後、御神田耕作者長嶋様のご指導のもと、手植えで「イセヒカリ」を植えました。田んぼに入る機会の少ない子供達は、泥に足を取られ泥だらけになりました。一生懸命に苗を植えてくれました。自然に触れ、神道諸祭事に参加することで、青少年の神道文化への教化育成が計れるものと考えております。これから多くの方々にご参加いただき、大人から子供まで共に楽しく汗をかき、お米作りを楽しんでいただきました。

いと存じます。

親睦ボウリング大会

親睦部 副部長 新里智紀



平成二十八年六月十六日、ラウンドワン横浜西口店にて親睦部の恒例行事「親睦ボウリング大会」を開催致しまし

た。会員二十六名参加のもと、レーンごとの垣根を越えて大いに盛り上がり、ました。ボウリングで汗を流した後は、表彰式を兼ねて懇親会を行いました。

懇親会では会員三十三名の参加を頂き、お酒を酌み交わしながら色々な話に花が咲きました。また、表彰式では個人とチームそれぞれの結果発表と賞品の贈呈を行い、お互いの健闘を称えあいました。

ボウリング大会、懇親会と多くの会員がお互いに交流を深める事の出来た大変有意義な行事になりました。

親睦部では、下半期にも多くの行事を企画しております。これからは会員の皆様の絆が深まるような行事になるよう努めて参ります。

神奈川県神社庁新庁舎地鎮祭

教養部 副部長 小菅康弘



平成二十八年六月十七日、横浜市磯子区の神奈川県神社庁の敷地に於いて新庁舎地鎮祭が斎行されました。奉仕は瀬戸神社 佐野和史宮司が斎主を、神明社 中丸清美宮司が副斎主、菊名神社 石川國樹宮司が典儀を務め、他祭員俗人を青年会員がご奉仕を致しました。

当日は雲一つない梅雨晴れに恵まれ、吉田茂穂庁長を始め、神社関係者、建設関係者等約七十名と多くの参列のもと、神事は厳粛に滞りなく斎行されました。

今年には神奈川県神社庁設立より七十年にあたり、記念事業としての新庁舎建設の地鎮祭という大きな節目の祭典に、六名という多くの青年会員が大麻・塩湯での祓や四方祓散供、刈初め穿初め、又奏楽など様々な場面で奉仕の機会を頂けた事を感謝すると共に、大神様の御加護のもと工事が無事竣功を迎え、新庁舎が神社界の発展に益々寄与します事をご祈念致しました。

横浜刑務所大祓式並に施設収容者健康祈願祭

監事 二見直樹

平成二十八年六月二十二日、神奈川県神社庁駐在の神社本庁教誨師様方による横浜刑務所大祓式並に施設収容者健康祈願祭の祭員としてご奉仕をさせて頂きました。この祭典は、宗教教誨の充実と神道教化の実践に寄与するものとして、横浜刑務所にて例年斎行されております。

前日には舗設と習礼を行い、当日は教誨師四名、当会会員四名・舞人二名にて、施設関係者並に収容者参列のもと、先づ大祓式を行い、次に健康祈願祭、祭典終了の後、教誨師より収容者に対して神道教化のお話を行いました。

普段と違う独特な緊張感の中ご奉仕をさせて頂きました。教誨というお仕事はとかく斯界でのなり手が少なく、その内容も普段伺う機会もありません。一般には神道は言挙げせずというイメージをもっており、先生方がご苦勞されながら収容者に対し、



神道教化に務めている一端を拝見することができました。今後、奉仕神社での社務にて、例えば社頭講話や普段の氏子さんとの会話や接し方について今年も貴重な場を与えていただきました。本教誨師の先生方に感謝を申し上げます。

禊祿成会

教養部 副部長 小玉聡



平成二十八年七月八日、教養部事業禊祿成会を箱根神社にて実施致しました。講師として、神奈川県神社庁 禊祿成行事助彦

水谷智賢先生・同 角井司先生をお招きし、会員三十名で参加致しました。少し肌寒い曇り空のもと荘厳な老杉のそびえる石段を上り箱根神社の御本殿にて正式参拝の後、芦ノ湖を臨む平和の鳥居前にて禊を行いました。

見物する観光客も多く、参加者もはじめは少し周りを気にしておりましたが、角井先生と会員一丸となった鳥船行事の気合溢れる掛け声が高らかに響き渡る頃には、神気に満ちた雄大な箱

根の自然を感じるのみなりました。そして、芦ノ湖に入り、大祓詞を奏上し心身を清めました。

引き続き同神社研修殿に於いて水谷先生より鎮魂行法の講義があり、また「鎮魂は禊とあわせて行うことに意義がある」とのお話で、禊により心身を清めた後に、どのように鎮魂を行うのかを丁寧に指導いただきました。

箱根の地の清々しい気を頂戴し、先生方のご指導のもと、禊、鎮魂行法に関する正しい知識を身につけることができた大変有意義な禊祿成会となりました。

御装束・御社殿装飾調度・祭器具
家庭用御宮各種・授与品・記念品

(株) 高善装束店

代表取締役 桑 茂雄

〒113-0021 東京都文京区本駒込 3-2-9

TEL 03(5815)8771

FAX 03(5815)8772

新入会員紹介

小泉昌美

生年月日…昭和五

十一年四月六日

奉職先…白幡八幡

大神 出身地…神

奈川県 愛称…特になし 座右の銘…

一期一会 趣味・特技…スノーボード、

テニス、ゴルフ、舞台観劇 これから

の抱負…知らない事ばかりですが、精

進してまいりますので、ご指導宜しく

お願い致します。



晴澤昭比古

生年月日…昭和六

十二年十一月十六

日 奉職先…神鳥

前川神社 出身

地…秋田県 愛称…ハレ 座右の銘…

石の上にも三年 趣味・特技…読書

これからの抱負…今はまだ、先輩方に

教えてもらうことばかりで、迷惑をか

けていますが、早く仕事を覚え、神職

としての自覚と責任感を持ち、日々努

力していきたいと思っております。よ

ろしくお願い致します。



浦田善史

生年月日…昭和五

十四年十一月三日

奉職先…本牧神社

出身地…神奈川県

愛称…特にありません 座右の銘…真

心を込めて 趣味・特技…特にありま

せん これからの抱負…今日一日を全

力で生きて行く、感謝を忘れず日々前

進して行きたいと思っております。若

輩者ではございますが、どうぞご指導

ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



上原範子

生年月日…昭和五

十七年四月十六日

奉職先…杉山神社

出身地…神奈川県

愛称…のりちゃん 座右の銘…千里の

道も一歩から 趣味・特技…将棋、旅

行、スキー これからの抱負…神職に

なりまだ日も浅く経験も乏しい私です

が先輩方に習い学び一つ一つ経験を積

み精進を重ね神奉仕に努めてまいる

所存です。御指導御鞭撻のほど宜しく

お願い致します。



筑波貴嗣

生年月日…昭和六

十二年十月二十四

日 奉職先…鶴岡

八幡宮 出身地…

東京都 愛称…筑波王、つんつく 座

右の銘…一意専心 趣味・特技…散歩、旅行等 これからの抱負…これからもより研鑽を積み、神職として努力していききたいと思えます。



丹羽恒

生年月日…昭和六

十一年八月十二日

奉職先…鶴岡八幡

宮 出身地…東京

都 愛称…にわさん、ひさし 座右の

銘…笑う門には福来る 趣味・特技…

自転車 これからの抱負…右も左もわ

からない若輩者ですが今後とも精進を

重ねていききたいと思えます。



男成俊平

生年月日…平成元

年五月十五日 奉

職先…鶴岡八幡宮

出身地…東京都

愛称…なり、しゅんぺー、しゅんちや

ん 座右の銘…去華就実 趣味・特

技…自転車 これからの抱負…ひたす

らに神明にご奉仕するのももちろんの

こと、新しい時代の神職として神社界

に貢献できるよう一所懸命頑張ります。

よろしくお願い致します。



稲向智文

生年月日…平成二

年八月十六日 奉

職先…鶴岡八幡宮

出身地…神奈川県

愛称…いなむ、むつきー 座右の銘…一期一会 趣味・特技…ビール、旅行、重工業鑑賞 これからの抱負…至らぬことばかりですが、大好きな神社と日本のために、自分の出来る事を尽くして奉仕していきたく思えます。よろしくお願い致します。



高梨瑞貴

生年月日…平成三

年八月二十四日

奉職先…鶴岡八幡

宮 出身地…埼玉

県越谷市 愛称…なっしー 座右の

銘…明日は明日の風が吹く 趣味・特

技…サッカー、マリンスポーツ これ

からの抱負…まだまだ神職として未熟

ですが、神様を第一に考え日々精進し

てまいりたいと思えますので、よろし

くお願い致します。



本牧達也

生年月日…昭和五

十五年十一月二十

三日 奉職先…鶴

岡八幡宮 出身

地…神奈川県 愛称…たつちゃん、も

く 座右の銘…自己研鑽 趣味・特

技…スキー、水泳、バスケ、サッカ

ー、バドミントン、器械体操、サッカ

ー これからの抱負…神職として日々自己

研鑽を続けて御奉仕させて頂きますの

で、ご指導御鞭撻のほどよろしくお願

いします。



にいさとものり
新里智紀

生年月日…平成二年三月一日 奉職先…森戸大明神 出身地…岩手県

愛称…にーさん 座右の銘…一生懸命 趣味・特技…合唱、サッカー これからの抱負…東京の鳩森八幡神社から転属して参りました。青年会で多くのことと学び、神職として成長して行きたいと思っております。宜しく願ひ致します。



あくとたやすみ
新久田泰史

生年月日…昭和六十三年四月三十日 奉職先…白旗神社 出身地…佐賀県

愛称…あらくた 座右の銘…人生は情熱を演じる劇場である／石原慎太郎 趣味・特技…飲食店巡り これからの抱負…湘南の豊かな自然の中で神様の御存在を感じ、お祭りや氏子さんとの関りの中で神職としての資質を磨く。



ゆまたけいすけ
湯田敬介

生年月日…昭和六十一年十二月十日 奉職先…寒川神社 出身地…熊本県

愛称…ユタ 座右の銘…無欲恬淡 趣味・特技…キングダム／ギター これからの抱負…この度寒川神社に奉職し、神奈川県神道青年会に入会させて頂きました。未熟では御座いますが一生懸命、神明奉仕に努めていきます。



かたせり
加藤千理

生年月日…昭和六十三年八月十日 奉職先…寒川神社 出身地…徳島県

愛称…カトセン 座右の銘…則天去私 趣味・特技…格闘技観戦 これからの抱負…本年四月に権禰宜を拜命致しまして、神職として身の引き締まる思いと同時に今以上に神明奉仕に励んで参る所存です。神道青年会の皆様方には、ご指導ご鞭撻の程賜りますようお願い致します。



おののぶひこ
小野慶彦

生年月日…平成五年七月二日 奉職先…箱根神社 出身地…新潟県

称…小野ちゃん 座右の銘…諦めたらそこで試合終了ですよ 趣味・特技…小説を読むこと、料理 これからの抱負…何事にも一生懸命に取り組む、日々神明奉仕に精進して参る所存です。また青年会活動を通して、多くの経験、そして良き仲間に出会うべく積極的に参加させて頂き戴きますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



さいちまりな
齋藤真梨奈

生年月日…平成五年四月二十二日 奉職先…神奈川県神社庁 出身地…

で、宜しくお願い致します。

宮城県 愛称…まりちゃん 座右の銘…人生一度きり 趣味・特技…散策 これからの抱負…多くの方々との出会いを大切に、日々精進して参りたいと思います。



すずきけん
鈴木健人

生年月日…平成三十年十月十日 奉職先…前島神社 出身地…神奈川県

塚市 愛称…すずけん 座右の銘…知崇礼卑 趣味・特技…ドライブ これからの抱負…若輩者ではございますが、精一杯励んで参りますのでよろしくお願い致します。



みauraあやか
三浦彩夏

生年月日…昭和五十六年五月二十二日 奉職先…寒川神社 出身地…北海道

海道 愛称…みうら 座右の銘…孤笈飄然（こきゅうひようぜん） 趣味・特技…旅行 これからの抱負…寒川神社に奉職させて頂き、本年の九月一日付で権禰宜に昇進致しました。これまでお世話になりました県内神職の先輩方に少しでも近づけるよう、日々精進することを中心掛けていきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

宮内庁
神社本庁 神奈川県神社庁・各県神社庁
全国神社・小笠原流弓馬術礼法教場

御用達

株式会社 大槻装束店

東京・上野駅前

〒110-0015 東京都台東区東上野3丁目17番9号

電話 03 (3835) 3201 (代)

FAX 03 (3835) 0617

http://www.ootsuki-shozokuten.com

御朱印帳頒布台

新製品



株式会社
民俗工芸

TEL 0120-534-550
FAX 0120-872-550

〒857-1162 長崎県佐世保市御本町18-1
土曜日も平常通り営業致しております。

民俗工芸オリジナル

平成 28 年 度 前 期 活 動 報 告

H28・4・3	関東地区事務局会 会場：新宿	H28・6・7	渉外部・IT事業部合同部会 会場：横浜
H28・4・4	IT・親睦・広報合同部会65周年記念会報発送作業 会場：東戸塚市白旗神社	H28・6・6	第十三回神青協役員会 会場：榎原観光ホテル
H28・4・6	神青協一都七県協議会事務局会 会場：波除稲荷神社	H28・6・7、8	国家安寧祈願祭 会場：榎原神宮
H28・4・8	事業部会 会場：藤沢	H28・6・10	事業部会 会場：横浜
H28・4・10	全国氏子青年協議会子供相撲大会 会場：靖國神社	H28・6・12	青少年育成事業 田植え 会場：御神田
H28・4・12	親睦部・渉外部合同部会 会場：横浜	H28・6・13	神青協次世代委員会 会場：向日神社（京都）
H28・4・12	関東地区会長会 会場：新宿	H28・6・14	教養部会 会場：横浜
H28・4・13	神青協監査会 会場：神社本庁	H28・6・15	神青協東北六県協議会視研修会 会場：福島県
H28・4・14	硫黄島訪島事業三省会議 会場：内閣府	H28・6・16	親睦ボウリング大会 会場：横浜
H28・4・14	東京都神道青年会定時総会 会場：東京都神社庁	H28・6・17	神奈川県神社庁新庁舎地鎮祭助勢 会場：神奈川県神社庁
H28・4・18	神青協一都七県協議会事務局会 会場：神田神社	H28・6・21	神青協一都七県協議会定例総会 会場：京成ホテルミラマーレ
H28・4・18	神青協一都七県協議会第1回定例会 会場：神田神社	H28・6・22	一都七県親睦ゴルフ大会 会場：千葉
H28・4・22	靖國神社春季例大祭参列 会場：靖國神社	H28・6・21、22	横浜刑務所大赦並びに施設収容者健康祈願祭 会場：横浜刑務所
H28・4・22	第1回拡大役員会・65周年実行委員会 会場：伊勢山皇大神宮	H28・6・24	第3回拡大役員会 会場：琴平神社
H28・4・25	事務局会 会場：森戸大明神	H28・6・27	親睦フットサル大会 会場：国立代々木競技場Fコート
H28・4・25	第十一回神青協役員会 会場：神社本庁	H28・7・4	北陸神道青年協議会研修会 会場：富山県
H28・4・26	第六十八回神青協定例総会 会場：神社本庁	H28・7・8	裸練成行法研修会 会場：箱根神社、芦ノ湖
H28・4・27	監査会 会場：横浜	H28・7・12	第4回拡大役員会 会場：伊勢山皇大神宮
H28・4・28	神政連東京都・神奈川県本部合同靖國神社参拝研修 会 会場：靖國神社他	H28・7・21	北方領土返還要求運動神奈川県民会議総会 会場：横浜
H28・5・10	神奈川県戦没者慰霊堂大祭助勢 会場：神奈川県戦没者慰霊堂	H28・7・26、27	神奈川県神社庁書道展絵画展助勢 会場：横浜
H28・5・11	神青協一都七県協議会監査会 会場：上日黒氷川神社	H28・8・8	神青協一都七県協議会第2回定例会 会場：東京都神社庁
H28・5・16	第十二回神青協役員会 会場：根室金刀比羅神社	H28・8・10	広報部会 会場：横浜
H28・5・17	広報部会	H28・8・17	東京都神道青年会合同夏の野外懇親会 会場：材木座海岸
H28・5・17	北方領土の碑 清掃・修祓式 会場：納沙布岬	H28・8・18	神奈川県神社庁書道展絵画展授賞式助勢 会場：杉田劇場
H28・5・23	第2回拡大役員会 会場：伊勢山皇大神宮	H28・8・29、30	神青協主催 夏期セミナー 会場：神社本庁
H28・5・30	一都七県神政連時局研修会 会場：自民党本部	H28・9・12	第5回拡大役員会 会場：南太田杉山神社
H28・5・31	平成28年度定例総会 会場：伊勢山皇大神宮	H28・9・26	神青協一都七県協議会主催親睦野球大会 会場：明治神宮外苑軟式野球場
H28・6・2	神青協近畿地区協議会総会 会場：京都府		
H28・6・4	道場祭 会場：横浜		



中西正史・寒川神社
平成28年5月18日生まれ
長女 澄星ちゃん



佐野 巖・若菜・富岡八幡宮
平成28年3月9日生まれ
長女 ももちゃん



○子供誕生
小澤佳次・寒川神社
平成27年12月27日生まれ
長女 茜ちゃん

慶弔報告



菊池 真・白山神社
平成28年8月12日生まれ
長女 莉子ちゃん



水谷祐也・寒川神社
平成28年7月4日生まれ
長男 聡杜くん



佐野顕次・杉山神社
平成28年5月24日生まれ
長男 朝彦くん

○結婚

水谷祐也…寒川神社

平成27年10月23日

菊池 真…白山神社

平成28年3月9日

新井 賢…箱根神社

平成28年8月28日

遠藤雅人…白旗神社

平成28年9月25日

田中郁美…富岡八幡宮

退任顧問・卒業会員

○退任

豊浦 崇男…神鳥前川神社

○卒業

岩澤 明史…天照皇大神

石川 崇子…熊野神社

阿久津卓也…鶴岡八幡宮

南 惣一郎…鶴岡八幡宮

野村 尚広…寒川神社

伊藤 龍哉…寒川神社

入会・退会会員（順不同）

○退会

平野 英二…白旗神社

田村 寛仁…江島神社

佐伯 禎國…鶴岡八幡宮

渡部 陽司…鶴岡八幡宮

古市 享…鶴岡八幡宮

浄見 陸…寒川神社

渡邊 昌紀…寒川神社

近藤 大仁…杉山神社

○入会

小泉 昌美…白幡八幡大神

晴澤昭比古…神鳥前川神社

浦田 善史…本牧神社

上原 範子…杉山神社

筑波 貴嗣…鶴岡八幡宮

丹羽 恒…鶴岡八幡宮

男成 俊平…鶴岡八幡宮

稲向 智文…鶴岡八幡宮

高梨 瑞貴…鶴岡八幡宮

本牧 達也…鶴岡八幡宮

新里 智紀…森戸大明神

新久田康史…白旗神社

湯田 敬介…寒川神社

加藤 千理…寒川神社

小野 慶彦…箱根神社

齋藤真梨奈…神奈川県神社庁

鈴木 建人…前鳥神社

三浦 彩夏…寒川神社

神奈川県神社庁御用達

株式会社 クレックス

代表取締役 近藤 栄人

〒194-0014 東京都町田市高ヶ坂六十八-110番地
電話 〇四二-七二八八九四（代）
FAX 〇四二-七二八八三三御装束・御 簾・神 輿
神 祭 具 調 度

宮内庁御用達 京装束・京神具の店

有限会社 竹 重

〒600-8324 京都府京都市下京区東側町510番地

Tel 075-371-0394(代)

Fax 075-341-6966

ご注文専用フリーダイヤル 0120-37-0394

❖ 授与品全般・神具 ❖

秋江

創業安政貳年

株式会社秋江

御守袋・錦守・木札・紙札・絵馬・土鈴
おみくじ・根付・神具・御装束・記念品

〒602-0056

京都市上京区堀川通上立売下ル北舟橋町835

TEL 075(432)2255(代) FAX 075(441)8011

<http://www.akie-net.com>

神祭具 授与品 記念品 奉製



株式会社 神路社

本 社

〒516-8611 三重県伊勢市岩洲2丁目5番29号(私書箱第26号)

電話番号 0596-24-5858 / FAX 0596-24-5110

E-mail info@kamijisya.co.jp

神 苑(東日本営業所)

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1丁目26番14号 ACTビル4階

電話番号 03-3280-6720 / FAX 03-3280-6721

E-mail shinen@kamijisya.co.jp

<http://www.kamijisya.co.jp>

誠実と真心で奉仕する

御守・授与品・参拝記念品奉製

天然石厄除開運腕輪守・天然石みくじ

御一報次第カタログ御送り致します。

グリーン産商株式会社

〒547-0033 大阪市平野区平野西4丁目8番29号

TEL (06) 6702-6009 (代表) FAX 0120-34-2996

野球同好会



今年度も神奈川

県神職野球同好会
が参加する唯一の
大会である、一都
七県神職野球大会
が9月26日に明治
神宮外苑軟式球場
において開催され
ました。今大会も

小泉倫孝監督率いるチームYと、近藤
榮人主将率いるチームKの二チームを
結成し試合に臨みました。3大会ぶり
の優勝を目指した大会でしたが、チ
ームYは準決勝にて東京都チームに敗
戦。チームKは決勝戦にて同じく東京
都チームに惜敗してしまいました。優
勝を逃してはしまいましたが、笑顔が
絶えない試合が続き、楽しく野球をプ
レーすることができました。

当同好会は約40名の会員で活動して
おります。毎月二回程度の練習や試合
を行い、勝つことを目的とするだけで
はなく、野球を通じて県内外の神職と
親睦を図り、和気藹々と活動しており
ます。近年、青年会会員を中心として
フットサル同好会、ゴルフ同好会とス
ポーツ活動が盛んになっております。
くさんの仲間と出会い、それを斯界の

発展に繋げられるよう取り組んで参
りたいと思います。

事務局 神明社 石原誠人

〇四五―三四一―六三六五

フットサル同好会



月に一〜二
回、時間は十
九時〜二十二
時の間で二時
間程、横浜近
辺のフットサ
ル場もしくは
体育館を中心
に活動してお
り、未経験の
方も多く、和気藹々と楽しく体を動か
しています。どなたでもご参加いた
できますし、初めてのご参加が不安な方
などは、お友達と一緒にご参加いた
ければと思います。大歓迎です!!

体を動かす楽しさ、頭を使うトレ
ニング、フットサルの魅力をぜひ経験
しにきてください。

ご質問についてはどんなことでも構
いませんので、お気軽にお問い合わせ
下さい。

皆様のご参加、心よりお待ちしております。

事務局 八幡大神 小泉匡史

〇四四―五一―六〇一〇

編集後記

ご多忙の中、御嶽神社草山清和
宮司様をはじめ、ご協力いただい
た青年会員の皆様に厚く御礼申し
上げます。また、ご協賛ください
ました企業の皆様に心より感謝い
たします。多くの皆様のお力添え
を賜り「会報神奈川六十二号」無
事発行の運びとなりました。

本年四月に発生した熊本地震
は、各地に甚大な被害をもたらし
ました。被災された方々に心より
お見舞いを申し上げます。神奈川
県神道青年会では、先の東日本大
震災復興支援活動から学んだ「復
興へのきずな」を教訓とし、被災
地復興の一助となるよう、今後
も様々な活動に取り組んで参りた
いと思います。

青年会に所属してから新しい出
会いや経験がございました。分か
らない事や知らない事も多くござ
いしましたが、先輩方が導いてくだ
さいました。そして青年会での活
動が、日々の社務にも役立ち、私
にとって楽しい活動の場となりま
した。これからも先輩方の背を見
て学び、得たものを人の為になる
ように活かして参りたいと思いま
す。

(勝俣由香菜)

繊細な技術と日本の伝統を今に継ぐ
授與品の奉製

古都 奈良の
株式会社 大和奉神堂

〒630-8434 奈良市山町782番地

TEL 0742-62-3235(代)

FAX 0742-62-3228

E-mail: hoshindo782@yahoo.co.jp

HomePage: <http://www.yamato-hoshindo.com/>

内宮に一番近い宿

早朝参拝のご案内をしております

ゆとりとやすらぎの宿

神宮会館

伊勢神宮崇敬会

— ご宿泊に関するお問い合わせ —

〒516-0025 伊勢市宇治中之切町152

TEL.0596-22-0001/FAX.0596-22-1517

<http://www.jingukaikan.jp>

～事業品のご案内～

申込用紙 (コピーしてお使い下さい)

申込先

神社名

ご担当者

鎮座地 〒

TEL

FAX

神奈川県神道青年会 事業部

小 野 俊 之

〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山 3916
寒川神社内

電 話 : 0467-75-0004

F A X : 0467-75-0071

●朱傘



25,000円

本

●朱傘台座



23,000円

台

●鎮物木製



600円

体

●鎮物紙製



200円

体

●鎮物陶器製角型



1,500円

体

●鎮物陶器製丸型



1,500円

体

●デザイン神棚ナチュラルクリア

25,200円

社

●デザイン神棚ブラウン

26,200円

社

●デザイン神棚チェリーレッド

26,200円

社

●デザイン神棚家具調七部ホワイト

30,200円

社

●デザイン神棚特注漆調仕上げ

35,000円

社



●福助足袋 3477 (サラン)

550円

サイズ

cm

足

●福助足袋 3303 (サラン)

1,000円

サイズ

cm

足

●福助足袋 1303 (ネル)

1,000円

サイズ

cm

足



※足袋につきましては5足からの御注文になります。

●浅沓 小 (25 センチ以下)

中 (25～26 センチ)

大 (26～27 センチ)

特大 (～29 センチ)

各17,000円

センチ

足



●お食い初めセット (膳有り)

1,800円

個

●汗取りパット (烏帽子用)

2,000円

個



●お食い初めセット (膳無し)

1,300円

個



●国旗セット

縦71cm 横89cm

ポール150cm



セット